



学校だより

(7月号) 令和3年6月30日発行

<http://shibiraki-e.saitama-city.ed.jp/>

【学校の教育目標】

◎ 夢 (ゆめ) にむかって ともに学びあう学校

- ・すすんで勉強する子
- ・自分からあいさつのできる子
- ・仲よくたすけあう子
- ・じょうぶな子

《今月の生活目標》 ろうかは静かに右側を歩こう

祝 開校45周年

校長 白石 徳一郎

盛夏の候 蒸し暑い毎日が続きますが、学校では熱中症予防と新型コロナウイルス感染防止をしながら教育活動を進めています。プールはマスクを外しての活動となりますので、距離をとり、密をさける工夫をしております。不安は尽きませんが、少しずつワクチン接種が進んでおりますので、一日も早くワクチンが行き渡り、安心して過ごせる日が来てほしいと願っております。

さて、7月12日は本校の開校記念日です。本年度は開校45周年となりますので、PTAにご協力いただき、記念行事を計画したいと思っています。そこで、45年間を振り返り、学校沿革史とこれまでの周年記念誌を読ませていただきました。昭和52年4月1日に開校し、同年7月12日に校舎・屋内運動場落成式ならびに祝賀会が挙行され、開校記念日となったそうです。開校当時の写真を拝見すると、校庭に樹木がなく、年月の長さを感じます。

今も皆様に親しまれている「みどりのひろば」は開校20周年の平成8年度に開園しています。「とんぼ池」は平成12年度に改修し、平成16年度にも開校30周年事業として改修されています。平成18年度には緑の募金緑化事業で野鳥の森にナラ・カシ計13本が植樹されたそうです。どんぐりの雑木林があり、緑豊かな本校は、これまでの諸先輩方が築いてくださったものであることを知りました。本校に携わってこられたPTA役員の皆様、防犯ボランティア等を通して長年本校にご協力いただいている皆様など、多くの方にご支援・ご協力をいただき、今の新開小学校があることに改めて感謝申し上げます。この節目の年に、子どもたちに本校の歴史を紹介し、本校のよさを引き継いでもらいたいと思います。

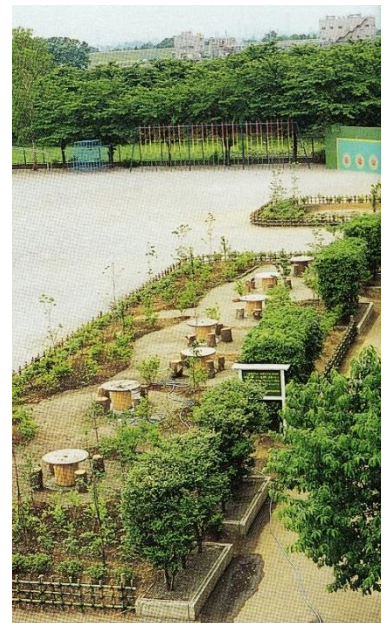
卒業生台帳を見ると、44年間に4,151人の児童が卒業しています。そして、現在、339人の在校生がいます。今も昔も、子どもたちはみんな違って、いろいろな個性が光っています。この「いろいろな」が大切なのだそうです。昭和の時代からゴレンジャーといった戦隊シリーズがありますが、一人ひとりに違う強みがあり、協力して未知の生命体と戦っているようです。このように、多様な人材が集まった集団は変化や新たな課題に直面した時に強いそうです。

自分とタイプの似た人と仲良くなり、タイプが違う人を仲間外れにしたり、いじめたりする人がいるかもしれませんが、いろいろな人がいた方がいいのですから、子どもたちには、いろいろな人の個性や考えを尊重し、互いに思いやりをもって生活してほしいと思います。

全ての子どもたちにとって楽しい学校になりますよう、今月もご理解ご協力をよろしくお願いいたします。



初めての始業式
(開校10周年記念誌より)



みどりのひろば
(開校20周年記念誌より)